

- 問1 19世紀後半のアメリカにおいて、奴隷制の存廃や貿易政策をめぐる北部と南部の対立から南北戦争が勃発しました。この戦いの最中、1863年にリンカーン大統領がゲティスバーグで行った演説の中で、民主主義の基本原則を表現した有名な一節はどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
1. 人民の、人民による、人民のための政治
 2. 三民主義（民族・民権・民生）
 3. 自由、平等、友愛
 4. 生命、自由、および幸福の追求
- 問2 下田・函館のほか、神奈川・長崎・新潟・兵庫の開港、および領事裁判権（治外法権）の承認などを規定した日米修好通商条約に関連して、当時の貿易が国内経済に及ぼした影響の背景として適切な説明はどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 幕府が日安箱に寄せられた意見をもとに株仲間を再興し、輸入綿糸の価格を吊り上げたため、国内の織物業者が倒産した。
 2. 領事裁判権を認めた結果、外国人商人が国内の生産地へ自由に立ち入ることが許可され、綿織物の産地が直接支配された。
 3. 金貨と銀貨の交換比率が外国と異なっていたため、安価な綿織物を輸入する代わりに大量の銀貨が国内に流入した。
 4. 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。
- 問3 一八五三年にペリー率いる「黒船」が浦賀に来航した際、アメリカ側が日本に対して開国を求めた主な背景や理由として、適切な説明はどれですか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)
1. ロシアの南下政策に対抗するため、日本と軍事同盟を締結し、三浦半島にアメリカ海軍の基地を設けるため。
 2. 太平洋での捕鯨船の保護や、中国に向かう蒸気船の燃料となる石炭・食料の補給拠点を確保するため。
 3. キリスト教の布教を全国で認めさせることにより、日本の封建的な社会構造をアメリカ流に近代化するため。
 4. 日本の良質な金や銀を安く買い入れ、アメリカ国内で深刻化していた経済恐慌を解決するため。
- 問4 幕末の長州藩は、当初は外国船を砲撃するなどの過激な行動をとっていましたが、下関戦争での敗北を経て方針を転換しました。その後の、薩摩藩との関係から政権の返上に至るまでの歴史的な流れとして、最も適切なものはどれか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 坂本龍馬らの仲介で薩摩藩と密かに協力関係を築き、倒幕の機運が高まる中で、徳川慶喜が政権を天皇に返上した。
 2. 開国を求める外国勢力と結んだ長州藩が、武力で江戸を占領したため、徳川慶喜は止むを得ず政権を返上した。
 3. 薩摩藩と協力して外国勢力を完全に排除する攘夷を再開し、その功績を認められた幕府が自主的に政権を返上した。
 4. 幕府軍の長州征伐に屈した長州藩が、幕府を支えるために薩摩藩と合流し、天皇を中心とした公武合体を推進した。
- 問5 1825年に出された「異国船を二の足を踏まずに打ち払う」という厳しい方針が、1842年には「遭難した外国船に薪や水、食料を与えて退去させる」という方針へと転換されました。この大きな方針転換のきっかけとなった、当時のアジア情勢として最も適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. オランダ王から開国を勧告する親書が届き、それを受け入れる決定をしたため
 2. 隣国である清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、軍事力の差を恐れたため
 3. アメリカのペリーが浦賀に来航し、開国を強く求めたことで幕府が譲歩したため
 4. フランス革命の影響で自由主義的な考え方が広まり、人道的な対応が求められたため
- 問6 1853年にペリーが来航した後、翌1854年に江戸幕府がアメリカとの間で結び、下田と箱館の2港を開港することを決めた条約の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 日米和親条約
 2. 日清修好条規
 3. 日米修好通商条約
 4. 下関条約
- 問7 1858年の条約締結後に本格的な貿易が始まると、日本の社会経済には大きな変化が生じました。当時の貿易の状況を説明した文として正しいものを選んでください。 (2026年 京都府公立入試 類似)
1. 横浜が最大の貿易港となり、生糸が最大の輸出商品であった
 2. 神戸が最大の貿易港となり、鉄鋼が最大の輸入商品であった
 3. 長崎が最大の貿易港となり、茶が最大の輸入商品であった
 4. 函館が最大の貿易港となり、綿織物が最大の輸出商品であった
- 問8 1850年代のアメリカにおいて、大西洋を約7ヶ月かけて渡る従来のルートに対し、太平洋を約18日間で横断する新航路の構想が検討されていました。この航路を実現するために、日本に対して行われた要求の内容として正しいものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. アメリカから日本へ向かう航路周辺での、大規模な海底炭鉱の開発を許可すること。
 2. 蒸気船が航行を続けるために必要な石炭の補給地として、日本の港を開放すること。
 3. 太平洋の安全を確保するために、アメリカの軍事顧問団を江戸に常駐させること。
 4. 太平洋を横断する民間船舶を保護するため、日本の沿岸に最新の灯台を設置すること
- 問9 1858年、幕府の大老であった井伊直弼はアメリカとの間にある条約を結びました。この条約の締結が、尊王攘夷運動を激化させるなど国内の大きな反発を招いた主な理由として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 朝廷の許可を得ずに日米和親条約を結んだから
 2. 朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を結んだから
 3. 開港場を下田と函館の2港に限定したから
 4. 日本に関税自主権がある平等な条約だったから
- 問10 大老の井伊直弼が「安政の大獄」によって、尊王攘夷派の武士や大名らを厳しく処罰した背景や目的として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
1. 日米和親条約の締結に伴い、開港に反対して一揆を起こした農民や町人を鎮圧し、国内の治安を維持しようとした。
 2. 生麦事件によってイギリスとの外交関係が悪化したため、攘夷を主張する過激な浪士たちを取り締まって国際的な信用を得ようとした。
 3. 日米修好通商条約の無効許可調印や將軍継嗣問題で幕府と対立した勢力を排除し、幕府の独裁的な権威を立て直そうとした。
 4. 戊辰戦争において旧幕府軍側に味方した地方藩主を処刑することで、明治新政府の正当性を全国に示そうとした。
- 問11 近代以降の日米関係を記した年表において、1858年の出来事として「井伊直弼が日米修好通商条約を結ぶ」という記述がある。この時の状況について述べた文として正しいものはどれか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 老中の水野忠邦が、アメリカからの要求を拒否するために結んだ同盟である。
 2. 朝廷から正式に条約締結の命令が下されたため、国内の混乱は最小限に抑えられた。
 3. 大老が朝廷の許可を得ないまま調印したことが、幕府への批判を強める要因となった。
 4. 勝海舟が全権大使としてワシントンへ渡り、アメリカ大統領と直接調印した。
- 問12 1854年に日米和親条約が結ばれた際、開港地に指定された港町の一つでありながら、同年に発生した安政東海地震の大津波によって深刻な被害を受けた伊豆半島の地名はどこですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 浦賀
 2. 長崎
 3. 函館
 4. 下田

答え合わせ・解説

問1	答え 1 人民の、人民による、人民のための政治	アメリカ南北戦争の激戦地ゲティスバーグで、戦没者を追悼するために行われた演説の一節です。この言葉は、主権が国民にあることや、政治は国民のために行われるべきであるという近代民主主義の理念を簡潔に示したものとして、世界中で広く知られています。当時、リンカーンは奴隷解放宣言も出しており、この戦争を単なる国内の紛争ではなく、自由と民主主義を守るための戦いとして定義づけました。
問2	答え 4 日本に関税自主権がなかったため、安価な綿糸や綿織物の流入を抑えることができず、国内の綿作や生産地に打撃を与えた。	日米修好通商条約は、領事裁判権の承認や関税自主権の欠如といった不平等な内容を含んでいました。特に、日本側に輸入関税を自主的に決定する権利がなかったため、海外の安価な工業製品に対して高率の関税をかけて国内産業を保護することができませんでした。その結果、大量に輸入された綿糸や綿織物が国内市場を圧迫し、伝統的な綿作や綿織物業に大きな損害を与える要因となりました。
問3	答え 2 太平洋での捕鯨船の保護や、中国に向かう蒸気船の燃料となる石炭・食料の補給拠点を確保するため。	産業革命を経て工業化したアメリカは、海外市場として中国（清）との貿易を重視していました。当時の蒸気船は燃費が悪く、航路の途中で石炭や水、食料を補給する場所が必要不可欠でした。また、北太平洋での捕鯨活動も盛んであったため、漂流民の保護や寄港地の確保を目的として、ペリー率いる黒船来航により日本へ開国を強く迫りました。
問4	答え 1 坂本龍馬らの仲介で薩摩藩と密かに協力関係を築き、倒幕の機運が高まる中で、徳川慶喜が政権を天皇に返上した。	長州藩は外国との戦争に敗れたことで、単独での攘夷（外国排除）が不可能であることを悟り、武器の調達などを通じて薩摩藩と接近しました。坂本龍馬らの仲介で1866年に薩長同盟が結ばれると、武力による倒幕の動きが本格化しました。これに対し、江戸幕府の第15代将軍・徳川慶喜は、先手を打って政権を朝廷に返す「大政奉還」を行い、倒幕の口実をなくしつつ、新政府でも主導権を握ろうと試みしました。
問5	答え 2 隣国である清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、軍勢力の差を恐れたため	江戸幕府は1825年に異国船打払令（無二念打払令）を出し、外国船を武力で排除する強硬な姿勢をとっていました。しかし、1840年に始まったアヘン戦争で、当時アジアの大国であった清がイギリスに敗北したという情報がオランダ船などを通じて伝わります。幕府は西洋諸国の圧倒的な軍勢力を認識し、無謀な武力衝突を避けるために1842年に方針を緩和しました。
問6	答え 1 日米和親条約	ペリーの再来航を受け、江戸幕府が武力衝突を避けるために締結した条約です。これにより、アメリカ船に対して薪水や食料の供給を認めることとなり、長年続いてきた鎖国政策が終わりを告げました。1858年に結ばれた貿易を認める日米修好通商条約との違いを明確に理解しておく必要があります。
問7	答え 1 横浜が最大の貿易港となり、生糸が最大の輸出商品であった	日米修好通商条約によって開港された港のうち、江戸に近い横浜が貿易の最大の中心地となりました。輸出の主力は生糸や茶であり、特に生糸は欧米での需要が高く、日本の輸出額の大部分を占めました。一方、輸入では毛織物や綿織物などが多く入ってきました。
問8	答え 2 蒸気船が航行を続けるために必要な石炭の補給地として、日本の港を開放すること。	アメリカは、アジア貿易においてヨーロッパ諸国に対して優位に立つため、時間短縮が可能な太平洋横断航路を重視しました。しかし、当時の蒸気船は燃費が悪く、長距離の航行には途中の港での石炭補給が不可欠であったため、日本に対して燃料補給拠点としての役割を強く求めました。
問9	答え 2 朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を結んだから	日米修好通商条約の調印に際し、孝明天皇は反対の意向を示していましたが、大老の井伊直弼は朝廷の許可（勅許）を得ないまま調印を断行しました。この違勅調印が、天皇を尊ぶ「尊王」の思想を持つ人々からの激しい怒りを買ひ、倒幕運動へとつながる尊王攘夷運動が激化しました。なお、日米和親条約はこれより前の1854年に結ばれた条約であり、井伊直弼が大老になる前の出来事です。
問10	答え 3 日米修好通商条約の無勅許調印や将軍継嗣問題で幕府と対立した勢力を排除し、幕府の独裁的な権威を立て直そうとした。	安政の大獄は、日米修好通商条約の無勅許調印に対する批判と、13代将軍家定の跡継ぎをめぐる争い（将軍継嗣問題）という2つの大きな対立が背景にあります。井伊直弼は、幕府の方針に従わない前水戸藩主の徳川斉昭や、のちに松下村塾で知られる吉田松陰らを処罰することで、幕府の権力を強引に回復させようと試みしました。
問11	答え 3 大老が朝廷の許可を得ないまま調印したことが、幕府への批判を強める要因となった。	日米修好通商条約の調印は、当時の最高責任者である大老・井伊直弼の判断で行われましたが、天皇の許可（勅許）を得ていなかったことが最大の問題となりました。この独断専行は、反対派を弾圧した「安政の大獄」とあわせて、幕府の権威を失墜させる一因となりました。水野忠邦はそれ以前の時代の人物であり、勝海舟はこの条約の批准書を交換するために咸臨丸で渡米しましたが、調印そのものを行った大老ではありません。
問12	答え 4 下田	日米和親条約によって即時の開港が定められたのは、静岡県の下田です。しかし、条約締結と同じ1854年（安政元年）には巨大地震である安政東海地震・安政南海地震が立て続けに発生しました。下田は地震による津波の直撃を受け、町の大半が流出するなど壊滅的な被害を受けました。歴史の年表と当時の自然災害の記録を照らし合わせると、開国の混乱の中に大規模な震災が重なっていたことがわかります。